

戦後70年

日本はこれからどうなるのか？

7.5県民集会

あなたは戦争に行きたいですか？
戦争する国に住みたいですか？
子どもを戦場に送りたいですか？



(重慶爆撃)

「日本はこれからどうなるのか」それを決めるのは私たちのこれからの行動次第です。「日本をこれからどうするのか」を、戦争体験者の方の話聞き、ともに考えていきましょう。

この夏、敗戦からちょうど70年になります。敗戦後、日本は二度と戦争しないと憲法で決めました。

ところが、とりわけここ1、2年の間で政府は憲法違反の法律を作り、また日本を戦争する国にしようとしています。特定秘密保護法、集団的自衛権の行使容認、そして安保法制。



兵隊たちに訓練として中国人少年を刺殺させる場面がいたるところに見られた。

日時 2015年7月5日(日)13時30分から

会場 仙台市戦災復興記念館4階

参加費 300円

問い合わせ 090-8922-5418(立石)

主催 平和を守る戦中派の会

お話

鈴谷輝秋さん「なぜ今戦前に戻ろうとしているのか？」

新沼富寿子さん「私の戦争体験(満州引き揚げ)」

小野寺哲さん「私の戦争体験(シベリア抑留)」

